

地区社会福祉協議会

ちよだ

第26号

発行日 令和3年1月12日
発行者 千代田地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 幸田 千穂子

住み慣れた地域福祉を支える隣人愛

千代田地区の市民委員会様、民児協様、社協の三者で協力し合い良き地域のお役に立てる事を願い、今年も一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新年のごあいさつ
明けましておめでとございます。
昨年は世界中が経験をした事のないコロナウイルス感染により大変な事態に落ち入りましたが地域の皆様におかれましては日常生活等不自由な暮らしを余儀無くされておられる事と存じます。



会長 幸田 千穂子

千代田地区社会福祉協議会

新年のごあいさつ

地域の和 笑顔で声かけ心かけ みんながふれあう街づくり

社協ふれあいパークゴルフ大会



赤い羽根共同募金 やさしさをありがとう



千代田地区社会福祉協議会の福祉活動 (ふれあいのまちづくり事業に取り組む千代田社協)

1.安心見守り事業

孤独死の未然防止や社会的孤立や閉じこもり防止などを目的とし、地域の皆様と一体となって見守りを希望される方、見守りが必要だと思われる方に対して定期的な訪問・巡回や電話などを対象者ご本人と相談の上実施していきます。

2.ふれあいいきいきサロン事業

ゲームやイベントを通し、地域の高齢者(65歳以上)の方々や幼児、子育て中の親御さんがふれあうことにより、地域の中での孤独や日常の悩み等が少しでも解消していけたらと願い、実施しています。下記の会場で行っております。
☆中央地区会場 毎月第3月曜日 午前10時より12時 南新栄町内会館(東光4条7丁目)
☆南地区会場 毎月第4月曜日 午前10時より12時 ユートピア・そよかぜ会館(東光15条8丁目)

3.地域を支える福祉活動

一人暮らしや寝たきりの在宅者の調査支援や福祉活動の推進強化、赤い羽根共同募金活動(街頭募金・企業等訪問)、社協ふれあいパークゴルフ大会などを実施しています。

社協の福祉は皆様の善意によって支えられています

●住民会員会費

協力町内会数 39町内会
金額 932,200円のうち、半額(466,100円)は市社会福祉協議会の活動に、半額は千代田地区社協の活動に使われます。

●賛助会員会費

金額 36,000円
⇒千代田地区社協の活動に使われます

●赤い羽根共同募金(11月20日現在)

街頭募金 22,349円
戸別募金(市社協) 480,000円
大口募金 83,000円
⇒道内、市内の福祉活動に活かされています。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

千代田地区民生・児童委員 名簿 民生委員・児童委員に変更がありましたのでお知らせします(令和2年11月)

Table with 4 columns: Name, Address, District, and Supported Ward Association Name. Lists various community members and their roles.

編集後記
新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より温かいご支援ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。本年も地域福祉の推進に一生懸命がんばってまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この広報紙は、赤い羽根共同募金等の配分を受けて発行しています。
(青木和吉民生委員が退任され、後任が決まるまで千野孝子民生委員が代行)

- 千代田地区社協役員
顧問 春名 治
会長 幸田 千穂子
副会長 谷口 敏一
副会長 柿崎 富央
理事 山口 智子
理事 平井 厚子
理事 飯田 寛実
事務局長 浦島 寛
事務局次長 荒井 告
監事 西岡 美知子
監事 國岡 哲彌

新年のごあいさつ

旭川市社会福祉協議会

会長 大沼 克己さん

謹んで新春のお祝いを申し上げます。皆様には、日ごろより社会福祉協議会の活動に対し、心温まるご支援を賜り深く御礼申し上げます。

昨年中は、コロナ禍という大変な時期ではありましたが、千代田地区では、感染対策をしつつパークゴルフ大会等の様々な活動が実施できましたのも、皆様方のご支援ご協力のおかげによるものと感謝しております。

今後もより一層、地域の皆様と地域福祉の推進に努めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

結びに、皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域コーディネーターとして

イチイ町内会

飯田 寛さん

地域コーディネーターは、社協役員との兼務であり、安心見守り活動の実施、町内会と社協の連絡調整役を担っています。実際の見守り現場では民生委員さんである地区担当コーディネーター、町内会の世話役、担い手の皆さんで見守り対象者の方々に支えるべく、精力的に活動頂いているのが実情であります。昨今ではコロナ禍の中での見守り活動は心労に堪えないものがあると思われま。高齢化がどんどん進み、地域内の交流、人情が薄れる中、昔ながらの向こう三軒両隣の考え方が安心見守りの根本ではないかと思う此の頃です。

健康で安心な暮らしを

千代田社協では、地域のつながりを目指し、「安心見守り」や「ふれあいサロン」の事業等を通して、健康で安心な暮らしを少しでもお手伝いが出る事を願い、取り組みを行っています。これらの運営や推進にあたり、各町内の皆様、市民委員会や民児協議会のご協力とご支援の中、地域内の会館を会場に地域が一つとなり、笑顔で暮らし、支え合って生活出来ることを目指して市社協や、地域包括センターにも、お手伝い頂だき地域福祉の充実を目指しているところとす。

安心見守り事業の実績(令和元年度)

	旭川市	千代田地区
対象者数	3,608名	15名
担い手数	2,160名	44名
世話役数	663名	8名
地域コーディネーター数	277名	6名
見守り回数	158,452回	2,123回
実施地区数	48地区	

ふれあいサロン事業の実績(令和元年度)

	旭川市	千代田地区
サロン数	117カ所	2カ所
実施回数	3,490回	24回
参加者数	53,683名	1,186名
実施地区	50地区	



安心見守り事業世話役として

豊栄町内会

藤田 典之さん

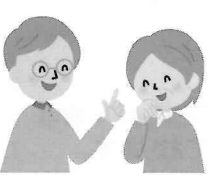
急速な少子高齢化や核家族化の影響により、家庭内の相互扶助の力が弱くなってきていると思います。誰もが住みなれた地域の中で、心豊かに安心して暮らしていただけるためには、行政はもとより、地域においても町内会、社会福祉協議会、民生委員などと連携をとりあ

見守り担い手として

千代田中央第六町内会

成田 暁子さん

千代田地区社協で行われている「安心見守り」事業の活動に参加して八年になりました。隣近所のお付き合ひの延長として、「お元氣かな」「熱中症になつていないかな」など、利用者さんに思いを寄せて続けて来ま。昨年からは続くコロナ禍の中で、外出の不安から家に閉じこもりがちが高齢者の方も多いかと思ひます。今こそ、この「安心見守り」の活動を拡げ継続して行く事の重要性を感じています。これからも地域の皆さんとのふれあいを大切に、少しでもお役に立てるよう活動していきたいと思ひます。



ふれあいサロンについて

千代田中央第六町内会

山口 智子さん

長い間続けている「ふれあいサロン」が、新型コロナウィルスの為中止になってしまいました。「ふれあいサロン」は、月に二度利用者の皆様と懇談したり、ゲーム等のイベントで楽しんだり、なごやかに過ごしています。皆様の笑顔にふれ私もパワーをたくさん頂いています。コロナ禍の中、普通の事が、普通に出て来ない不便、感染リスクを減らしながらどの様に運営するか話し合ひが続いています。一日も早く安全に安心して楽しむ事が出来、元気な笑顔に会える事を望んでいます。

体力づくりのポイント

スポーツ推進委員 豊栄町内会

西田 美知子さん

先ず、太ももの前の筋肉をつけましょう。開眼片足立ち。右足で立ち一分間、左足で立ち一分間。朝昼晩、一日三回。机などにつかまって転倒しないように。片足立ちは両足立ちに比して、二・七五倍の負荷がかかります。一分間片足立ち訓練は約五十三分間歩行に相当(厚生省)今、出来る事が、五年後にも続けていられるように、優しい、簡単、続けられる運動をしましょう。椅子にゆっくり座るゆっくり立つ事を習慣づけましょう。



悪質商法・振り込め詐欺防止の研修

パークゴルフに参加して

豊岡東部中央町内会

歌屋敷 節子さん

「コロナの関係で、サロンが中止となつてますが、皆様変りないですか。密をさけての外出も必要です。行事が次々と中止の中、ふれあいパークゴルフが開催され、マスクの着用、手の消毒、全員の検温と、感染予防策を取つての開催となりました。いつもと違う空気の中での大会でした。私も早くゴルフが楽しめる日が来る様にとボールに願いをこめた一日でした。

パークゴルフに参加して

千代田公園町内会

坂本 幸雄さん

新型コロナの影響により延期された今回の「ふれあいパークゴルフ大会」に、うちの町内会から男女あわせて十三名が参加した。ホールイン賞など十一名が表彰対象に、私も飛び賞に滑り込んだ。今年の大会で心に感じたことは、スタート前、「やあ、元気だったか?」とか「よっ!お久しぶり」など再会を確かめ合う声飛び交つていました。コロナ禍に地域活動の中止が相次ぎ、それはこれまで普通にあつた人間的交流を奪つていたのです。この出会いを提供してくれた社協役員の決断に敬意を表したい。

赤い羽根街頭募金

令和二年十月三日、四日の二日間千代田地区のダイイチスーパー前にて、朝九時から十二時まで、赤い羽根街頭募金をお願いをしました。大勢の皆様にご協力いただき、暖かい言葉をかけていただき、心から感謝申し上げます。本当にご協力ありがとうございました。



三者交流会

十月二十二日 於 東部東陽町内会館

千代田地区の市民委員会 民生児童委員協議会、社会福祉協議会の三団体が集まり、よりよい地域福祉事業の推進を図るために交流、意見交換が行われました。新型コロナウィルスの市中感染が広がり、特に高齢者は、ストレスを抱えています。活動が制限される中ですが、心がホットなるふれあいはできないものか、たくさんの意見が出され、有意義な交流会でした。



第十九回社協ふれあいパークゴルフ大会

例年七月に開催されていたパークゴルフ大会は新型コロナの感染状況を考慮し、九月十一日に東光スポーツ公園で実施しました。今回の参加者は、五十名(男性三十三名、女性十七名)で、いつもの年より少なかったものの、天候にも恵まれ、コースコンディションも良く、ホールインワンが五個も出るなど、楽しくふれあう時間を皆で共有することが出来ました。

